

盛岡組
同朋講座



2018年3月5日(月)

会場：専立寺(盛岡市)

靖国問題

ブラジル開教監督・元同朋大学学長

お ばた ふん しょう

尾畑 文正 師

「我と我が世界」を絶対化することによって「われもひとも」共に生きることのできる世界を見失い、その結果、世界からの信頼も友情も生み出すこともできないまま、自己中心的に孤立することとなる。そういう国家観を代表的に象徴するものが靖国神社であろう。

尾畑文正(共著)『靖国神社をどう考えるか』

開催要項

開催日	2018年3月5日(月)
会場	盛岡組・専立寺
申し込み	当日会場に直接お越し下さい
参加費	盛岡組内の方無料 その他500円
持ち物	筆記用具・真宗聖典(お持ちの方)

日程	10:00	開会行事
	10:10	講座開始
	12:00	午前講座終了 (昼食休憩) ※下欄参照
	13:00	午後講座開始
	15:00	質疑応答
	15:30	閉会行事

講師：尾畑文正師

1947年、三重県四日市市生まれ。同朋大学仏教学科卒。大谷専修学院終了。大谷大大学院博士課程満期退学。文学博士。真宗学専攻。元同朋大学学長。

現在、真宗大谷派南米開教監督・輪番として渡伯中。大谷派三重教区泉稱寺住職。

著書に『社会に関わる仏教—この現実のただ中で』『親鸞を生きるということ』『親鸞への旅』『歎異抄に学ぶ』『真宗仏教と現代社会』『親鸞聖人の手紙から』など。



駐車場は会場寺院の駐車場ほか、近隣の寺院駐車場も利用可能ですが、数に限りがございますので乗り合わせでの参集をお願いします。



尾畑文正師著 最新刊
『社会に関わる仏教』
—この現実のただ中で—
当日の資料ではございませ
んが、ご興味のある方は一
読ください

※昼食は、主催者がまとめて仕出し業者に発注します。

当日の受付時に代金700円(PETボトル茶含む)を預かります。希望者は当日受付でお申し込みください。

—連絡先—

- ・ 組長 亀山助正(浄圓寺) ☎080-1829-6943 j-kameyama@eos.ocn.ne.jp
- ・ 副組長 丸田善融(宗通寺) ☎080-6016-9120 gajiyumaru@gmail.com